

国語①	今週の学習	だれもが関わり合えるように 資料「手と心で読む」(教科書P108~115)	できたら チェック			
	今週の宿題	●音読「手と心で読む」(教科書P109~112) ●日記 ●ドリルの王様P37、38(20 四月から七月に習った漢字と言葉2)				
	来週の学習	だれもが関わり合えるように(教科書P108~115)				
国語②	今週の学習	4年生の新出漢字(節・巣・無・未・然・児)	できたら チェック			
	今週の宿題	「漢字の学習」の終わらなかったところ、次週の漢字テストの練習				
	来週の学習	4年生の新出漢字(候・器・官・英・航・票)				
算数	今週の学習	わり算の筆算を考えよう(教科書P113~116) およその数の表し方を考えよう(教科書P119~121)	できたら チェック			
	今週の宿題	算数ドリル 50~53				
	来週の学習	およその数の表し方を考えよう(P122~130)				
理科 (選択)	今週の学習	人のほねときん肉(教科書P70~74)	できたら チェック			
	今週の宿題	ドリルの王様P32 ⑩ヒトの体のつくり				
	来週の学習	うでを動かすしきみ(P75~79)				
社会 (選択)	今週の学習	教科書(3・4年下) p62~65	できたら チェック			
	今週の宿題	教科書(3・4年下) p66~69の音読と語句ノート、ドリルの王様P19、20				
	来週の学習	教科書(3・4年下) p66~69				
お知らせ						
音読の宿題	おうちの人にお聞いてもらって、読み終わったら書いてもらいましょう。1日1回を目指に!					
読んだところ		回数	最高!! ◎ いいね! ○ がんばろう△			おうちの人の サイン
			声の大きさ	読むはやさ	気持ち	
土	手と心で読む(教科書P109~112)					
日	//					
月	//					
火	//					
水	//					
木	//					
金	//					

漢字テスト	西太和学園補習校四年	9月19日テスト
いちらんのはなし	とくじないみ	にほんかくち
みずうみのまわり	かっけのひど	わなげをする
たねをから	かくいのじゅう	せかいじゅう
みずうみのまわり	かくいのじゅう	さかなのしゅるい
にほんのかくち	さかなのはしゅるい	にほんのしき
14 名前	1 りちりんのはなし	⑩
14 名前	① いちらんのはなし	⑨
14 名前	② とくじないみ	⑩
14 名前	③ にほんかくち	⑧
14 名前	④ みずうみのまわり	⑦
14 名前	⑤ たねをから	⑥
14 名前	⑥ かっけのひど	⑩
14 名前	⑦ わなげをする	⑩
14 名前	⑧ せかいのじゅう	⑩
14 名前	⑨ さかなのしゅるい	⑩
14 名前	⑩ にほんのしき	⑩



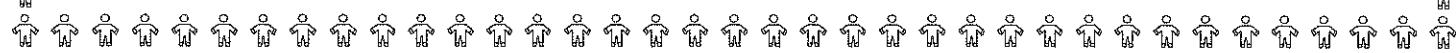
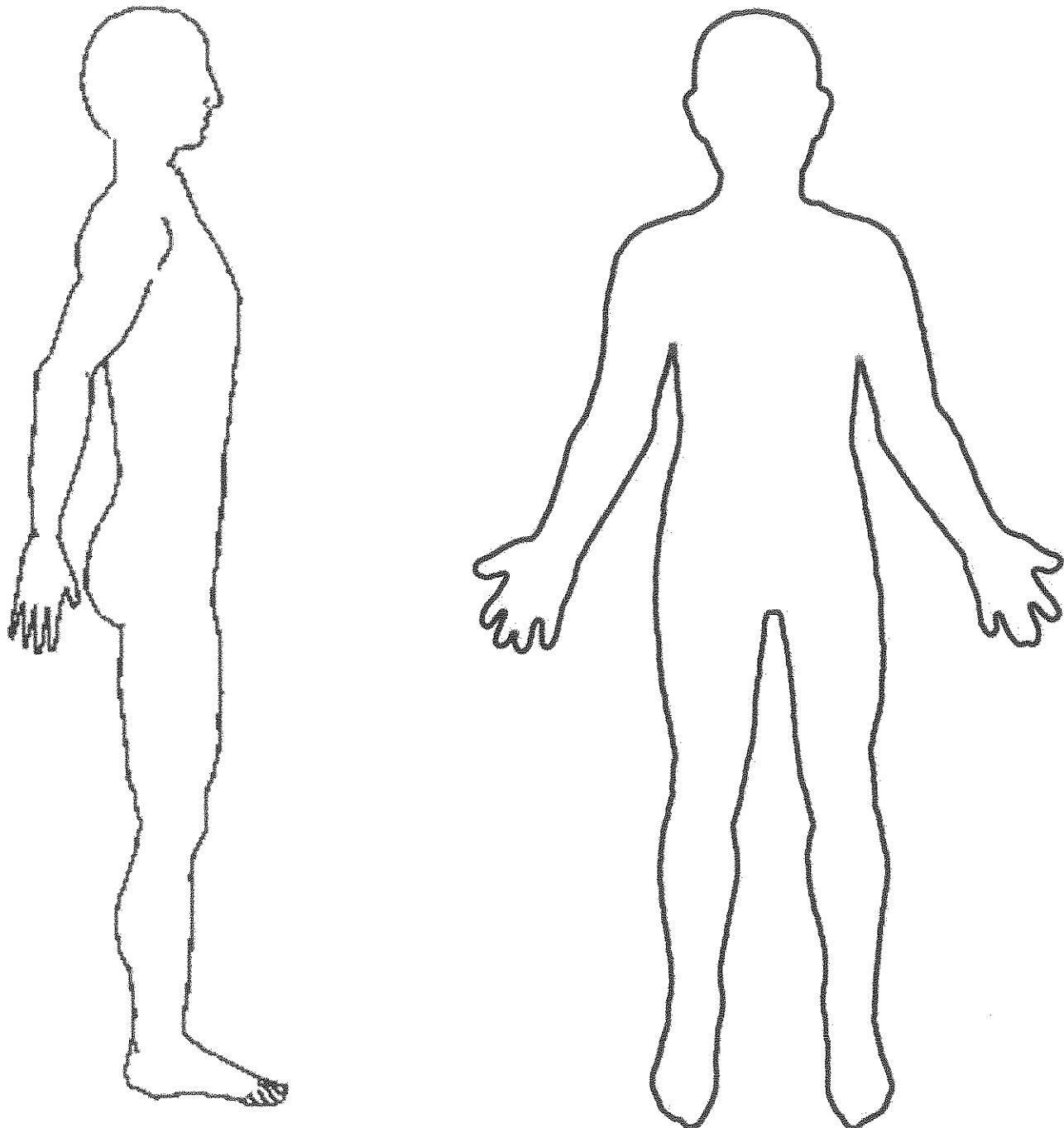
人のほねときんにく（1）

2015年9月19日

4年 組 名前：

人のほねは、からだのどこに、いくつあるだろう。 また、体をまげられるところはどこだろう。

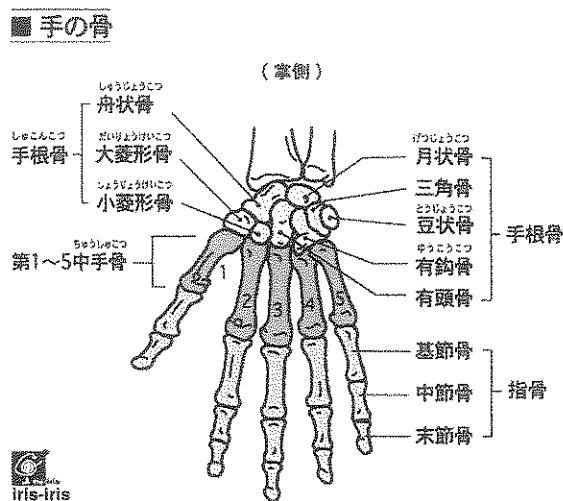
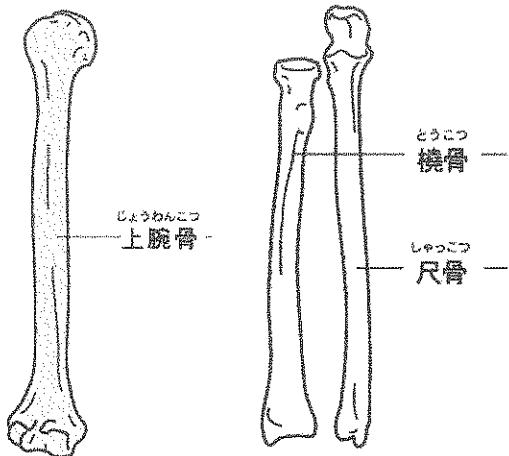
- ①人のほねをかこう。
- ②人のきんにくをかこう。



うでには、ほねがどのようについていますか。

教科書 p.74 の図を見て、骨をつなげた図をかきましょう。

かたから手のさきまでいくつ曲がるところがあるでしょう。 図にかきいれましょう。



●手には何本のほねがありますか。 数えてみましょう。

●きん肉はどこにありますか。教科書 p.76 のイラストを見て図にかきいれましょう。

☆わかったこと☆

うでには、手からかたまでほねがあり、ほねのまわりに（ ）がある。

また、ひじで曲がるつくりになっている。

ほねとほねのつなぎ目で、体を曲げることができるところを（ ）という。

ほねときんにくのはたらき

わたしたちのほねやきん肉はどのようになっているのでしょうか

1. 人のからだのほね

人のからだは大だい小しょう()あまりの骨ほねが組み合わさってささえている。それぞれの骨ほねはたらきはみな違ちがっており、それに応じて()や()もちがう。

2. おもなほねのようす

① 背骨せぼね： 短みじかいつつのような骨ほねがたくさんつながっていて、少し曲がるようになっている。

② 頭骨とうこつ： 平らなほねが何まいかつながらついていて、球形きゅうけいをした入れ物もののような形かたちになり、のう脳のうをまもっている。

③ 肋骨ろっこつ： 半円形はんえんけいの骨ほねがかごのように組み合わさって、肺はいや心臓しんぞうを守まもっている。

④ 骨盤こつばん： 腰こしのところにあり、入れ物もののようになっているおおきな骨ほねで、腸ちょうを守まもっている。

⑤ 手や足の骨てあし： 手や足は、細いぼうのような骨ほねがいくつもつながってできている。

1本の手や足には、大小合わせて30個ほどの骨ほねがある。これらはたがいに関節かんせつでつながっているので、よく動く。

3. ほねのはたらき

つぎのはたらきをする骨ほねの種類しゅるいを書きましょう。

① からだをささええる。 ()

② 大切な器官たいせつを守まもる。 ()

③ 運動うんどうをする。 ()